

平成 26 年 12 月 5 日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

桜ヶ丘ミュージアムがリニューアルオープン

平成 25 年 12 月から開始した桜ヶ丘ミュージアムの改修事業が終了し、平成 27 年 1 月 17 日にリニューアルオープンします。

記

1 改修工事の内容

昭和 58 年に開館した豊川地域文化広場の「ふれあいホール」と「ふるさと資料館」は、平成 6 年に「桜ヶ丘ミュージアム」として、最初の改修を行いました。

しかし、開館以来の設備は平成 25 年で 31 年、改修後も 20 年を経過し、老朽化が目立っておりました。

改修前の館の状況は、合併による人口の増加もあり、市民ギャラリーの稼働率が 97% に及び、ギャラリーの増設を望む声が多かった事、また市内唯一の収蔵施設を有する美術館機能を持った施設ということで、美術作品等の資料を保管するという大切な役割も担っていますが、その収蔵庫は飽和状態で、その拡大が急務でした。

このような事情をふまえ、市長のマニフェストに沿って、老朽化した設備の更新や、市民ギャラリー・収蔵庫の拡大を目的に改修工事を行いました。

2 工事期間

平成 25 年 12 月 21 日から平成 26 年 12 月 12 日まで

3 工事費

平成 24 年度に実施設計を行い、平成 25 年度から 26 年度にかけて改修工事を行いました。総事業費は 689,603 千円（うち工事費 666,814 千円）。

4 改修の具体的な内容

(1) 市民ギャラリーの拡大

南側増築棟に市民ギャラリーを新設し、部屋数を改修前の4部屋（399 m²）から6部屋（554 m²）に拡大しました。

(2) 収蔵庫の拡大

改修前の歴史収蔵庫（112 m²）を国指定文化財を収蔵できるAグレードの収蔵庫（75 m²）に、改修前の特別展示室（119 m²）を収蔵庫に改変するとともに、北側増築棟1階部分を収蔵庫として新築しました。

これにより改修前の収蔵庫面積199.5 m²（美術1部屋、歴史2部屋）3部屋から、改修後は合計306 m²の4部屋となりました。

(3) 老朽化設備等の改修

雨漏りがあった屋根の改修、高機能空調への更新、照明のLED化、事務室前のエレベーター改修、カーペットの張替えやトイレの改修、授乳室の新設など利用者や来館者の安全性・利便性を考慮した改修を行いました。

この改修事業により、延床面積は改修前の3,336 m²から改修後は4,046 m²となりました。

5 オープン日時

平成27年1月17日（土曜日）午前9時から

6 会 場

豊川市桜ヶ丘ミュージアム

7 オープニングセレモニー

正面玄関にて午前8時45分から陸上自衛隊豊川駐屯地によります「三河陣太鼓」、御津吹奏楽団による演奏などのオープニングセレモニーを行います。

8 関連企画

リニューアルオープン記念として数々のイベントを開催します。内容は別紙のとおり。

9 記者内覧会

1月17日（土）の一般のオープンに先立ち、1月16日（金）午後1時から記

者内覧会、これはあいちトリエンナーレ地域展開事業「豊穰なるものー現代美術 in 豊川」（平成 26 年 10 月 20 日愛知県政記者クラブ・豊川市政記者クラブ同日発表済）の内覧会も兼ねて開催します。また、午後 2 時 30 分からは関係者を招待し竣工式・開場式、午後 3 時から内覧会、午後 4 時から出品作家を交えた交流会を開催します。

10 その他 改修後の写真データは秘書課広報広聴係にあります。

【お問合せ先】

豊川市役所 市民部 文化振興課 佐藤・林

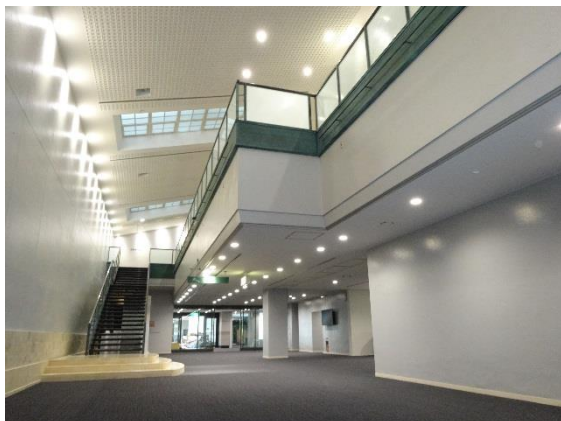
TEL:0533-85-3775 Eメール: bunka@city.toyokawa.lg.jp



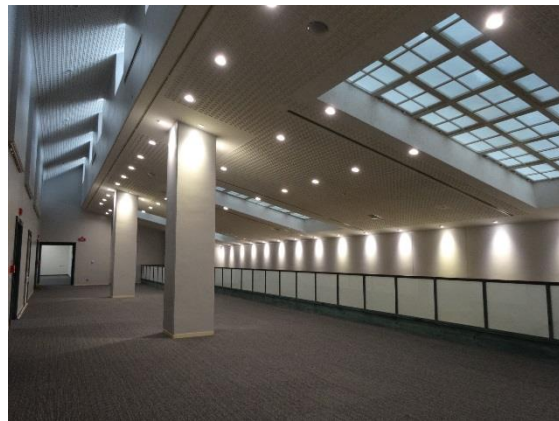
ギャラリー棟第6展示室CG



ギャラリー棟外観CG



1F ロビー



2F ロビー



ギャラリー棟第6展示室



2F 第1展示室



収蔵庫 1



収蔵庫 2